

第67期 株主通信

2023年4月1日▶2024年3月31日

kikusui



株主のみなさまへのメッセージ

株主のみなさまにはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

当社は社是である「みんなのために よりよい商品 ゆたかな愛情」のもと、社会性、科学性、人間性の追求と、売上利益のみならず、環境との調和を図ることを基本として事業に取り組んでいます。

また、建物の下地調整塗材から仕上材までの製品を扱う業界唯一のメーカーとして、製品のみならず施工も含めた完成塗膜を提供できるのは当社の大きな強みとなっています。なかでも、建物や構造物の「環境対策」「省エネ対策」「美観回復」「剥落対策」「機能回復」「漏水対策」などに寄与する特殊製品と工法は、6つのソリューションとして特に注力している部分です。完成塗膜の提供においては、大手住宅メーカー等のリフォーム市場のソリューションと捉え、安心・安全・コンプライアンスのもと、社会的責任を果たしていきます。

当社はこれからも、提供する全ての製品・工事が、社是「みんなのために よりよい商品 ゆたかな愛情」のもと、お客さまに安心・安全と喜びを提供するとともに、持続可能な社会の実現に貢献できるよう事業活動を推進してまいります。



代表取締役社長
今井田 広幸

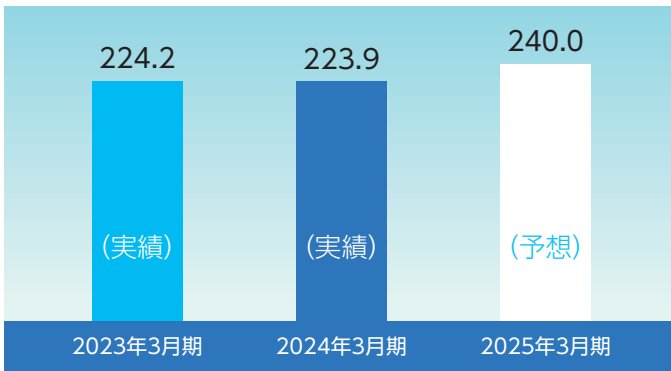
事業報告

当連結会計年度における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、経済活動が正常化に進み、個人消費やインバウンド需要の回復等の要因から、国内景気は穏やかな回復基調で推移しました。しかしながら、ウクライナや中東地域をめぐる情勢の長期化による原材料価格及びエネルギー価格の高騰、世界的な金融引締めに伴う景気への影響により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

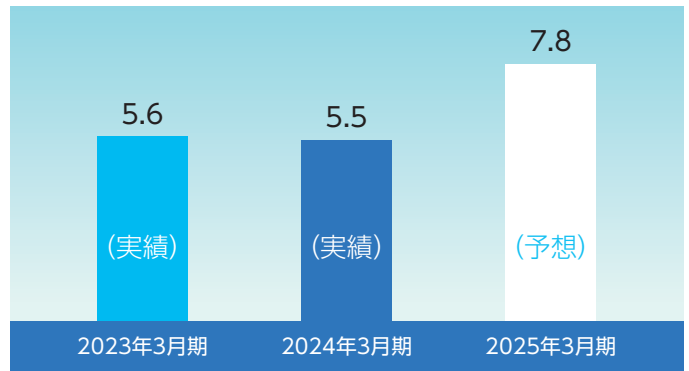
このような状況の中、当社グループは、サステナビリティな経営を推進する上で、「何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたい」との思いと、「人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたい」という想いを込め『Repaint the future』を方針として掲げ、「安心して働ける環境づくり」「製品を通じた街づくり」「ガバナンスの強化と充実」をマテリアリティとし、SDGsの活動、環境に配慮した製品の開発、販売及び完成塗膜を提供する事で、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

連結業績のハイライト ※単位：億円

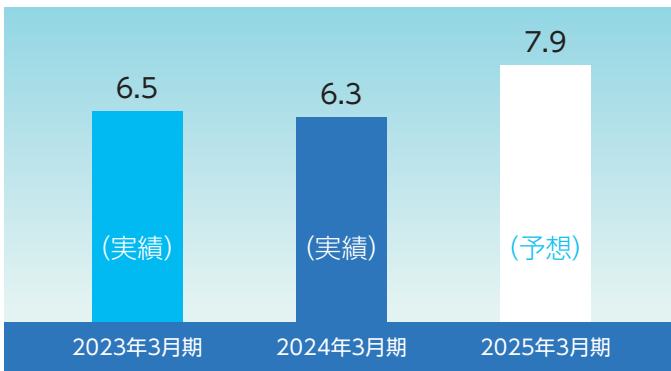
●連結売上高



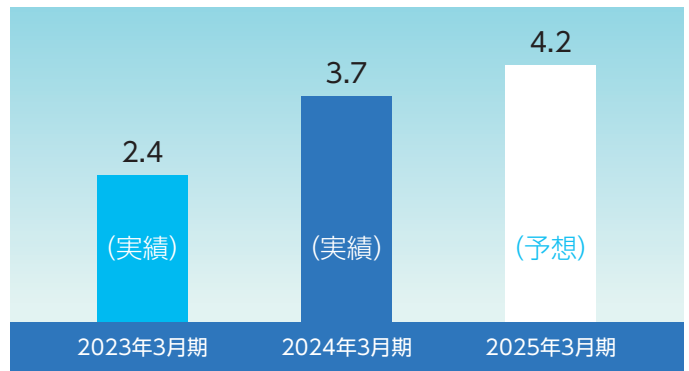
●連結営業利益



●連結経常利益



●親会社株主に帰属する当期純利益



サステナビリティ方針

『Repaint the future』

当社は、サステナビリティな経営を推進する上で、何もしなくてはくすんでしまう未来を、菊水化学の力で明るく塗り変えたいとの思いと、人を大切にしたい、自然を大切にしたい、人々の暮らしや街を大切にしたいという想いを込め『Repaint the future』をサステナビリティ方針として掲げました。

安心して働ける環境づくり

- 働き方改革の加速
- 健康経営の推進
- 多様な人材の確保
- 安全衛生の充実



- 健康宣言 (2023/4/1)
- 人材育成制度の再構築
- 社内提案制度の構築
- 女性の活躍推進企業認定取得 (名古屋市)



製品を通じた街づくり

- 環境負荷の低減
- 無機・水系製品の普及
- 環境対応製品の開発



- 太陽光パネルの設置
- CO₂排出量削減目標 (年率3%)
- 低炭素対応型製品の開発



ガバナンスの強化と充実

- コンプライアンスの強化
- 地域社会への貢献



- ESG評価 (B-)
- 取締役実効性評価アンケート実施
- サステナビリティ推進委員会の設置 (2023/4/1)
- 地域学生との交流
キャリア教育支援



「建築・建材展2024」に出展しました。

建築仕上塗材の製造メーカーとして、「塗装業」「防水業」「タイル業」「左官業」「吹付業」など、様々な業種と関わり、常に新たなテーマへ挑戦し続けてきました。当社の役割は、リフォームのソーシャルワーカーとして、「環境」「漏水」「剥落」「美観」「省エネ」「機能」など、住環境の整備と建物や構造物の長寿命化の一翼を担う活動をしています。

〈2024年3月12日～15日〉

日本経済新聞社が主催で開催された「建築・建材展2024」に出展しました。今年は、「環境共生時代にふさわしいモノづくりで、持続可能な社会に貢献する」をテーマに、「6つのソリューション」に関連する製品で、当社の事業を紹介しました。



ニューズウィーク「SDGsアワード」にエントリーしました。

ニューズウィーク日本版の企画「SDGsアワード」にエントリーしました。この企画では、日本国内のSDGsに取り組む企業の活動を、ニューズウィーク日本版のWEBページで紹介し、専門家の審査により優秀な企業が表彰されます。その中で、「環境と人体に優しい水系塗料を.....」をテーマに、水系塗料のパイオニアとして製品の開発から販売・普及に努め、持続可能な社会の実現に向け取り組んでいる事を紹介しました。残念ながら入賞できませんでしたが、事業活動を通じた環境・社会・経済への取り組みを知っていただく良い機会となりました。



※当社のエントリー記事は、下記よりご覧いただく事ができます。
<https://www.newsweekjapan.jp/stories/sdgs/2023/11/post-103103.php>



健康経営優良法人2024（大規模法人部門）認定を取得しました。

経済産業省の健康経営優良法人認定制度により、優良な健康経営を実践している大規模法人として「健康経営優良法人2024」に認定されました。今後も、社員とそこご家族の心と身体の健康保持・増進に向けた取り組みを進めてまいります。

※ACTION!健康経営（健康経営優良法人認定事務局ポータルサイト）
健康経営優良法人2024大規模法人部門に記載されています。
https://kenko-keiei.jp/houjin_list/



会社概要及び株式の状況

商号 菊水化学工業株式会社
本社 〒460-0008
愛知県名古屋市中区栄1-3-3AMMNATビル
TEL/FAX (052)300-2222(代) / (052)300-1234
創業 1959年5月21日 (昭和34年)
資本金 1,972,735,695円
事業内容 特殊機能材料・建築仕上材の製造・販売・施工、建築、
土木材料、機械器具の製造販売

株式の状況 (2024年3月31日現在)

発行可能株式総数 34,000,000株
発行済株式の総数 12,561,907株
(自己株式182,147株を除く)
株主数 5,179名

大株主 (2024年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
菊水化学工業取引先持株会	1,131	9.01
株式会社ティー・サポート	689	5.48
菊水化学工業社員持株会	586	4.67
株式会社名古屋銀行	520	4.15
株式会社三菱UFJ銀行	347	2.77
株式会社愛知銀行	332	2.64
遠山 眞樹	218	1.74
株式会社大垣共立銀行	174	1.39
長瀬産業株式会社	162	1.29
個人株主	159	1.27

(注) 持株比率は自己株式182千株を控除して計算しております。

役員 (2024年6月27日現在)

代表取締役社長 今井田 広幸
常務取締役 中原 章義
常務取締役 遠山 眞樹
取締役 稲葉 信彦
取締役 村山 直樹
取締役(社外) 川合 伸子
取締役(社外) 浅賀 哲
取締役(社外) 木部 徹
常勤監査役 鷺見 総一
監査役(社外) 服部 郁
監査役(社外) 水野 晋一

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話0120-232-711 (通話料無料) (郵送先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所	東京証券取引所、名古屋証券取引所
公告方法	電子公告の方法により行います 公告掲載URL https://www.kikusui-chem.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、 日本経済新聞に公告いたします。)

